I 正負の数 p.	.5 ~ 7
-----------	--------

■クラス

■氏名

正の数・負の数



次の数を、正・負の符号をつけて表しなさい。 ステップ [1]

- ① 0℃より6℃低い温度
- ② 0より7大きい数
- ③ 0より4.3小さい数

 $3, -4.7, 0, +\frac{1}{6}, -9, 2, 2.6, -5$

- ① 負の数
- ② 整数
- ③ 負の整数
- 4) 自然数

次の に入る適当な数を答えなさい。 ステップ 3

- ① 客が 20 人増えたことを +20 人と表すとき、客が 70 人減ったことは 人と 表される。「増えた」と「減った」は反対のことを表す。
- ② あるテストで80点を基準にして、90点を+10点と表すとき、76点は と表される。 「10点多い」を+10点と表すから、「4点少ない」は負の数で表す。

次の問いに答えなさい。 〈ステップ 3

-] 内のことばを使って、次のことを表しなさい。
 - 1) 300g重い [軽い] 負の数で表す。
- 2) 8m長い [短い] 負の数で表す。
- ② 次のことを、負の数を使わないで表しなさい。
 - 1) 7減る

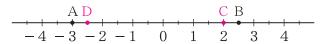
2) -4小さい

「減る」の反対は「増える」

「小さい」の反対は「大きい」

次の問いに答えなさい。 ステップ 4

① 次の数直線で、点A、Bに対応する数を書きなさい。



② 次のC, Dの数に対応する点を, 上の数直線上に表しなさい。 $C \cdots + 2$ $D \cdots - 2.5$

① 次の数の絶対値を書きなさい。 絶対値は+, -の符号を取った数

1) + 2.8

- ② 絶対値が7になる数をすべて書きなさい。 正, 負の2つの数がある。
- ③ 絶対値が6より小さい整数をすべて書きなさい。 -5から5までの整数

次の問いに答えなさい。 ステップ 6

① 次の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

1) -2

2) -4 |-5.5負の数は絶対値が大きいほど、小さい。

3, 2.4, -1, 0, -0.7を小さい方から順に並べなさい。 負の数く0く正の数

標準時間 15分 得点

/ 100

4 点× 4

1

-6℃ (2)

+ 7 (3)

4.3 + 5 (4)

2

(1)

4 点× 2

1 -4.7, -9, -5

2 3, 0, -9, 2, -5

(3) -9, -5

(4) 3, 2

3

(1) -70

(2) -4

4 4点×4

-300g軽い

2) -8m短い

7増える

4大きい 2)

(5)

Α…

2.5 В...

C … ①の数直線に記入 D … ①の数直線に記入

6

4点×4

(1) 2)

(3) -5, -4, -3, -2, -1. 0, 1, 2, 3, 4, 5

7

2)

4点×3

1)

-1, -0.7, 0, 2.4, 3

2B

正の数・負の数の加法、減法の基本



数直線を使って、次の計算をしなさい。

ステップ 1

- -5-1010
- (1) 4+5 4より5大きい数

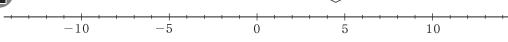
(-3) + 11-3より11大きい数

(3) (-12)+7- 12より7大きい数 (-8) + 8-8より8大きい数

 $\bigcirc 5 9 - 8$ 9より8小さい数 6) 2-72より7小さい数

 \bigcirc (-1)-4-1より4小さい数 (-3) - 6-3より6小さい数

数直線を参考にして、次の計算をしなさい。 【ステップ 2]



(1) (+6)+(+1)= 6 + 1

(2) (+13)-(+9)= 13 - 9

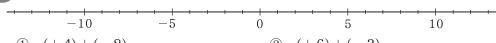
(3) (+4)-(+11)=4-11

(4) (-2)+(+6)=(-2)+6

 \bigcirc (-10) + (+5) =(-10)+5

(6) (-1)-(+7)=(-1)-7

数直線を参考にして、次の計算をしなさい。 ステップ 3



(1) (+4) + (-8)=4-8

(2) (+6)+(-3)= 6 - 3

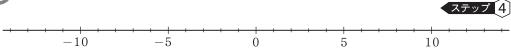
(3) (+7)-(-7)= 7 + 7

(4) (-5)+(-6)=(-5)-6

 \bigcirc (-8)-(-10)=(-8)+10

(6) (-12)-(-12)=(-12)+12

次の式を、まず()のない式になおし、数直線を参考にして計算しなさい。



(1) (+2)+(+8)= 2 + 8

(-7) + (-4)= -7 - 4

(3) (-5)-(+4)= -5 - 4

- (-3)-(-10)= -3 + 10
- \bigcirc (-1)-(-8)+(-7)=-1+8-7

1 4点×8 (1) 9

- 2 8
- (3) - 5
- 4 0
- (5) 1
- 6 -57 **- 5**
- 8 **- 9**
- 2 4点×6 (1)
- 2 4
- 3 4
- 4 (5) -5
- 6 **- 8**
- 3 4点×6 (1)
- 2 3
- 3 14
- 4 -11
- (5) 2 6

- 4 4点×5 (1) 10
- 2 -11
- 3 **- 9** 4 7
- (5) 0

ステップ 1

ステップ [1]

FIYDFZIN 3B

正負の数の加法、減法



1 次の計算をしなさい。

- (3) (-1) + (+9) = -1 + 9
- (5) (-3) + (+12) = -3 + 12
- (-4) (+5) = -4 5
- 9 (+2) (-11)= 2 + 11

- (2) (+7) + (-6) = 7 6

2 次の計算をしなさい。

- (1) (-3.2) + (-0.5) = -3.2 0.5

- (2) (+0.6) (-2.1) = 0.6 + 2.1

3 6-1+7-8-2の式の正の項と負の項を書きなさい。 ◆ステップ 2

- $\begin{array}{l}
 (1) & -3+9-11 \\
 & = -3-11+9 \\
 & = -14+9
 \end{array}$
- 2 13 + 9 = 2 + 9 13 = 11 13

5 次の計算をしなさい。 ◆ステップ 3

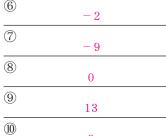
- ① (-6)-(+5)+(+8)= -6-5+8= -11+8
- (3) (+3.5) (+1.7) + (-0.6) = 3.5 1.7 0.6 = 3.5 2.3
- (2) (+4) + (-7) (-8) (+9) = 4 7 + 8 9 = 4 + 8 7 9 = 12 16
- $\left(-\frac{2}{7}\right) \left(+\frac{1}{2}\right) \left(-\frac{11}{14}\right) \\
 = -\frac{2}{7} \frac{1}{2} + \frac{11}{14} \\
 = -\frac{4}{14} \frac{7}{14} + \frac{11}{14} = -\frac{11}{14} + \frac{11}{14}$
- 6 右の表は、A、B、C、Dの4人の生徒が1か月間に 読んだ本の冊数と、クラスの平均5冊との違いを表し たものである。このとき、次の問いに答えなさい。

生徒	А	В	С	D
平均との 違い(冊)	+ 3	-2	-4	+1

- B君は何冊読んだか。 5-2=3
- ② 最も多く読んだ生徒と、最も少なく読んだ生徒の違いは何冊か。 +3-(-4)=3+4

ステップ [4]

		/ 100
1		4点×10
1	8	
2	1	
3	8	
4	- 10	
5	9	



	8	
2 ①	-3.7	4 点×4

- **3** 正の項··· 6, 7

- 4 4.5×4 1 -52 -23 -0.94 $\frac{1}{4}$
- 54点×4①2-4③1.2

3

0 6 1 3 ∰ 2

7 册

4B

正負の数の乗法

次の計算をしなさい。

ステップ 1

①
$$(+2) \times (-9)$$

= $-(2 \times 9)$

$$(2) (-4) \times (+6) = -(4 \times 6)$$

$$(4)$$
 $(-5) \times (-7)$
= $+(5 \times 7)$

$$(5) (+3) \times (-10)$$

$$= -(3 \times 10)$$

$$7 4 \times (+8)$$

$$= + (4 \times 8)$$

$$8 3 \times (-12)$$

= $-(3 \times 12)$

$$9 (-0.4) \times (+0.5)$$

= $-(0.4 \times 0.5)$

次の計算をしなさい。

①
$$(-2) \times 4 \times (-7)$$

= $+(2 \times 4 \times 7)$

$$(2) (-3) \times 5 \times 4$$

$$= -(3 \times 5 \times 4)$$

$$4 \times (-3) \times (-9)$$

= $+(2 \times 3 \times 9)$

(5)
$$(-3) \times (-5) \times 6 \times (-2)$$

= $-(3 \times 5 \times 6 \times 2)$

$$(6) (-0.6) \times (-1.2) \times 5$$

$$= + (0.6 \times 1.2 \times 5)$$

次の積を、累乗の指数を使って表しなさい。

ステップ 3

$$1 \quad 4 \times 4 \times 4$$

②
$$(-1) \times (-1)$$

$$3 \times 3 \times (-7) \times (-7)$$

ステップ 3 次の計算をしなさい。

(2) 3^3

$$(3) (-2)^3 \times 3^2$$

$$\begin{array}{c} (2) \quad 3 \\ = 3 \times 3 \times 3 \end{array}$$

$$(3) (-2)^3 \times 3^2 = (-2) \times (-2) \times (-2) \times 3 \times 3 = -8 \times 9$$

1

(1)

$$9 - 0.2 \left(-\frac{1}{5}\right)$$

$$-\frac{2}{3}$$

$$(6)$$
 3.6 $(\frac{18}{5})$

$$-\frac{9}{5}$$

②
$$(-1)^2$$

$$3^2 \times (-7)^2$$



標準時間 15分

/100

FIYDFIR 5B

正負の数の乗法、除法

1 次の計算をしなさい。 ステップ 1

①
$$(+10) \div (-5)$$

= $-(10 \div 5)$

⑤
$$0 \div (-10)$$

②
$$(-36) \div 4$$

= $-(36 \div 4)$

$$4 (-30) \div (-5)$$

= $+(30 \div 5)$

$$(6) \quad (-3.9) \div 1.3$$

$$= -(3.9 \div 1.3)$$

2 次の \square にあてはまる数を求めなさい。

$$3 - \frac{5}{6}$$

$$2 4 = \frac{4}{1}$$

ステップ 1

$$(4) - 0.7 = -\frac{7}{10}$$

4 次の計算をしなさい。 【ステップ 3

$$(-4) \div 14$$

$$= -\left(\frac{4}{1} \times \frac{1}{14}\right)$$

$(-9) \div \left(-\frac{3}{5}\right)$ $= +\left(\frac{9}{1} \times \frac{5}{3}\right)$

$$4 16 ÷ (-12) = -\left(\frac{16}{1} \times \frac{1}{12}\right)$$

5 次の計算をしなさい。

①
$$24 \div (-18) \times (-3)$$

= $+\left(\frac{24}{1} \times \frac{1}{18} \times \frac{3}{1}\right)$

$$(3) \quad (-2)^2 \div \left(-\frac{2}{3}\right)$$

$$= 4 \div \left(-\frac{2}{3}\right)$$

$$= -\left(\frac{4}{1} \times \frac{3}{2}\right)$$

$$\oint \left(-\frac{2}{5}\right) \times \frac{1}{3} \div (-0.6)$$

$$= \left(-\frac{2}{5}\right) \times \frac{1}{3} \div \left(-\frac{3}{5}\right)$$

$$= +\left(\frac{2}{5} \times \frac{1}{3} \times \frac{5}{3}\right)$$

1		4点×6
1		4点×6

(5)

$$-\frac{6}{5}$$

$$-\frac{10}{7}$$

$$-\frac{2}{7}$$

$$-\frac{4}{3}$$

$$-\frac{4}{3}$$

$$-\frac{49}{18}$$

$$\begin{array}{ccc}
& & 4 \\
\hline
2 & & \frac{1}{2}
\end{array}$$

$$\frac{2}{9}$$

標準時間 15分 得点 / 100

-5

5点×4

6B

正負の数の四則混合計算と利用

①
$$(-10) \div 5 + (-3)$$

= $-2 + (-3)$
= $-2 - 3$

次の計算をしなさい。 ステップ 1

①
$$8 \times \left(-\frac{1}{2}\right)^2 - 0.9$$

= $8 \times \frac{1}{4} - \frac{9}{10}$
= $2 - \frac{9}{10}$

$$3 \quad 0.4 \times \frac{5}{6} + (-0.5)^{2}$$

$$= \frac{2}{5} \times \frac{5}{6} + \left(-\frac{1}{2}\right)^{2}$$

$$= \frac{1}{3} + \frac{1}{4}$$

$$= \frac{4}{12} + \frac{3}{12}$$

②
$$1.5 \times \left(-\frac{4}{5}\right) + \left(\frac{1}{3}\right)^2$$

= $\frac{3}{2} \times \left(-\frac{4}{5}\right) + \frac{1}{9}$
= $-\frac{6}{5} + \frac{1}{9}$
= $-\frac{54}{45} + \frac{5}{45}$

$$\underbrace{\frac{5}{18} \div \left(-\frac{1}{3}\right)^2 - 0.7}_{=\frac{5}{18} \div \frac{1}{9} - \frac{7}{10}}_{=\frac{5}{18} \times \frac{9}{1} - \frac{7}{10}}_{=\frac{5}{2} - \frac{7}{10} = \frac{25}{10} - \frac{7}{10}}$$

次の計算をしなさい。 ステップ 2

①
$$10 \times \left(\frac{1}{2} - \frac{2}{5}\right)$$
$$= 10 \times \frac{1}{2} - 10 \times \frac{2}{5}$$
$$= 5 - 4$$

- $99 \times (-21)$ $=(100-1)\times(-21)$ $= 100 \times (-21) - 1 \times (-21)$ = -2100 + 21
- ② $19 \times 103 + 19 \times (-3)$ $=19 \times (103 - 3)$ $=19 \times 100$
- (4) $(-16) \times 102$ $=-16 \times (100 + 2)$ $= -16 \times 100 - 16 \times 2$ =-1600-32

a, b を整数とするとき,答えがいつでも整数となるものを, 右の⑦~□よりすべて選びなさい。ただし、□では、0で わる場合を除いて考えるものとする。

 \bigcirc a+b \bigcirc $a \times b$ \bigcirc a-b (\mathfrak{I}) $a \div b$

 $\bigcirc a \div b = 2 \div (-5) = -0.4$ $\bigcirc a - b = 2 - (-5) = 7$

次の問いに答えなさい。 ステップ 4

- ① 20以下の素数をすべて答えなさい。 2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19
- ② 次の数を素因数分解しなさい。
 - 1) 48 $2^4 \times 3$

2) 108 $2^{2} \times 3^{3}$

右の表は, あるテストで, A~Fの6人 の生徒の得点が、Dの得点より何点高かっ たかを示したものである。 Dの得点が 68 点のとき、この6人の平均点を求めなさ **ステップ** [5]

生徒	A	В	С	D	Е	F
Dの得点 との違い	+2	-6	- 5	0	+4	-7

1

(1)

2

(4)

2 -1

(3) -26

4 -5

5点×4

5

11 (1) 10

49 2 45

7 (3) 12 9

3

5点×4

1

2

1900

1

3 -2079

4 -1632

4

5点

⑦, ①, ⁽¹⁾

(5)

10点×3

5点

2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19

 $2^4 \times 3$ 1)

> $2^2 \times 3^3$ 2)

6

66点

 $(2-6-5+0+4-7) \div 6 = -2$

文字を使った式

標準時間 15分 得点

- ① *b*×5
 - 数字は文字の前に書く。
 - $(3) \quad \chi \times (-2) \times a$
 - 5 $x \times y \times x \times 6$
 - 同じ文字の積は累乗の指数を使って表す。
- 次の式を、×の記号を使って表しなさい。
 - ① $7ab^2$ $= 7 \times a \times b^2$

- $b \times a \times 8$ 文字はアルファベット順にする。
- $(\chi + \nu) \times (-4)$ ()は1つの文字と考える。
- $(a-b)\times(-9)\times(a-b)$ ()は1つの文字と考える。
- 【ステップ 2
- ② 9x(y+z)()は1つの文字と考える。
- 次の式を、÷の記号を使わないで表しなさい。
 - (1) $2 \div x$ 除法は分数の形で表す。
 - $(a+b) \div c$ ()は1つの文字と考える。
- $a \div (-b)$ - の符号は分数の前に書く。
- 4 $x \div (a b)$
- 次の式を、÷の記号を使って表しなさい。

 - ① 10

- 分子に()をつける。
- - ① $x \times y \div a$ $= x \times y \times \frac{1}{a}$

② $x \div v \times x$

- $3 \quad x \div (a \times a)$ $= x \div a^2$ $= x \times \frac{1}{a^2}$
- $(x-y) \div a \times 3$ $=(x-y)\times\frac{1}{a}\times3$
- $= x - a \div b^2$ $= x - a \times \frac{1}{h^2}$

6 $x \div (a - b \times b)$ $= x \div (a - h^2)$

ステップ 4

- 次の式を、×、÷の記号を使って表しなさい。

- 分子に()をつける。
- - ① $(a \times 5 b \times 3) \div x \div y$
- ② $x \div (a+b) \times (x \times 6+1)$
- $= (5a 3b) \times \frac{1}{x} \times \frac{1}{v}$

 $= x \times \frac{1}{a+b} \times (6x+1)$

- 1
- 4点

4点×6

4 点× 2

4 占× 4

4点×2

4 点×6

4点×2

/ 100

- (1200 + x)円
- 2 (1)
- 5*b*

8ab

- (2)
- (3) -2ax
- (4) -4(x+v)
- (5) $6x^2v$
- (6) $-9(a-b)^2$
- 3
- (1) $7 \times a \times b \times b$
- 2 $9 \times x \times (y + z)$
- 4 2 (1)
- <u>-</u> h
- $a + \overline{b}$ (3)
- <u>x</u> (4) $a-\overline{b}$
- **(5)** 1
- $10 \div a$
- 2 $(x+y) \div 5$
- 6 (1) xy
- a x^2 2
- $\frac{x}{a^2}$ (3)
- 3(x-y)(4)
- (5)
- (6) <u>x</u> $a - b^2$
- 7 $b \div 5 \div a$ 1
- $(b \div (5 \times a))$
- 2 $(2 \times a + 3 \times b) \div 8$
- 8 4点×2
- 5a-3b1 xy
- x(6x+1)2 a+b

8B

数量を文字式で表す



- 次の問いに答えなさい。 ステップ 1
 - ① 次の数量を表す式を書きなさい。
 - 1) aでわると商がbで余りが3にな

(わられる数) = (わる数 $) \times ($ 商) + (余)

2) 百の位がx, 十の位がy, 一の位が 2である3けたの自然数

② x人から 100円ずつ集めて、y円の

 $100 \times x + 10 \times v + 1 \times 2$

- ② n を自然数とすると、次の式はどんな数を表しているか書きなさい。
 - 1) 2n-1

2) 3n+2

 $100 \times x - v$

- 次の数量を表す式を書きなさい。 ステップ 2 3
 - ① 1個150円のケーキをa個買い, b 円の箱につめてもらったときの代金の 合計 $150 \times a + b$
 - ③ 100 m 走で、1回目が14秒、2回目 がa秒, 3回目がb秒のとき, 3回の 平均時間
- ④ 1週間で読んだ本の数について、x 冊の人が7人,y冊の人が9人いると き, 1人平均何冊の本を読んだか。 $(x \times 7 + y \times 9) \div (7 + 9)$

品物を買ったときの残金

- 次の数量を, []内の単位で表しなさい。
 - ① a kg [g]

 $(14 + a + b) \div 3$

- ステップ 4
- ② b分 [時間]
- ④ v秒 [分]
- 次の問いに答えなさい。 **〈**ステップ [4]
 - ① akmはバスに乗り、bmは歩いた ときの合計の道のりは何kmか。
 - $b \, \mathbf{m} = \frac{b}{1000} \, \mathbf{k} \, \mathbf{m}$

- ② x時間の討論会でy分の休けいが 2回 あるとき、討論している時間は何分か。 x時間=60x分 $60x - y \times 2$
- 次の数量を表す式を, []内の単位を使って書きなさい。 ステップ [5]
 - ① x m の道のりを、15分で歩くとき の速さ [m/分] $x \div 15$
- ② 分速xmでy分歩くときの道のり $\lceil m \rceil$ $x \times y$
- ③ *a* km の道のりを, *b* 時間で歩くと きの速さ「km/時] $a \div b$
- ④ 50kmの道のりを、時速xkmで走 るときの時間「時間] $50 \div x$
- x km の道のりを、分速 y m で進むのにかかる時間は何分か求めなさい。 $x \, \text{km} = 1000 \, x \, \text{m} \, \text{\textsterling} \, 0$, $1000 \, x \div v$
- **◆**ステップ 6 次の数量を表す式を書きなさい。
 - xm の 4割の長さ $x \times \frac{4}{10}$
- a 円の 30 %の金額 $a \times \frac{30}{100}$
- $x \log 0 80 \%$ の重さ $x \times \frac{80}{100}$
- $a g O b 割の重さ a \times \frac{b}{10}$
- 次の問いに答えなさい。 ステップ 6
 - ① 定価 x 円の品物の 15 % 引きは何円 か。

100% - 15% = 85%

② 仕入れ値が a 円の品物に 20 %の利 益を見込んでつけた定価は何円か。

100 % + 20 % = 120 %

- 1 4 点× 4 ab+3
- 100x + 10y + 22)
- 奇数 ② 1)

(1) 1)

2

- 3でわると2余る数
- 4 点× 4
- (1) (150 a + b)円
- (2) (100x - v)円
- 14 + a + b (A) (3) 3
- 7x+9y(4) 16
- 3 4 点× 4
- (1) 1000 a g
- **b**60 時間 2
- (3) $1000x \, \text{m}$
- $\frac{y}{60}$ 分 4
- 4 (1) $\left(a + \frac{b}{1000}\right)$ k m

4 点× 2

4 点× 4

4 点× 2

- 2 (60x-2v)分
- **(5)**
- (1) $\frac{x}{15}$ m/分
- 2
- <u>a</u> ⋅km/時 (3)
- 50 時間 (4)
- 6 4点 $1\underline{000x}$

xy m

- 7 1
- (2) $\frac{1}{10}a\left(\frac{1}{10}\right)$
- (3) 4x'
- 5 (4)
- $\frac{ab}{10}$ g
- 8 $\left(\frac{17x}{20}\right)$ 円 (1)
- $\left(\frac{6a}{5}\right)$ \bowtie 2

式の計算①



次の問いに答えなさい。 ステップ 1

- ① x = -2のとき、次の式の値を求めなさい。
 - 1) 3x + 5 $= 3 \times (-2) + 5$

- -6x-7 $= -6 \times (-2) - 7$
- ② xの値が次の場合, $\frac{24}{x}$ の値を求めなさい。
 - 1) x = -4 $24 \div (-4)$

- 2) $x = \frac{1}{2} 24 \div \frac{1}{2}$
- ③ x = 3のとき、次の式の値を求めなさい。
 - 1) $4x^2$ $=4 \times 3^{2}$

2) $(-x)^3$ $=(-3)^3$

- ① 次の式の項と、文字をふくむ項の係数を書きなさい。
 - 1) $-\frac{1}{3}x + 2y$

- 2) $-x + \frac{1}{4}y + 6$
- ② 次の式のうち、1次式をすべて選び、記号で答えなさい。

次の式を簡単にしなさい。 ステップ 3

① 3x + 2x=(3+2)x

② 2x - 9x=(2-9)x

3 - x + 6x=(-1+6)x

4 - 4x - 3x=(-4-3)x

(5) x - 8x + 5x=(1-8+5)x

6 6x-1-7x-3=6x-7x-1-3=(6-7)x-1-3

 $\bigcirc 2x + 5 - 4x - 10$ =2x-4x+5-10=(2-4)x+5-10

 $8 \quad 0.2x - 1.5 - 1.4x + 0.8$ =0.2x-1.4x-1.5+0.8=(0.2-1.4)x-1.5+0.8

 $9 \frac{3}{5}x - 2x$ $=\left(\frac{3}{5}-2\right)x$

 $=\frac{1}{3}x-\frac{3}{4}x-\frac{1}{2}+\frac{2}{5}$ $=\left(\frac{1}{3}-\frac{3}{4}\right)x-\frac{1}{2}+\frac{2}{5}$

次の計算をしなさい。 ステップ 4

- ① (-2x+5)+(4x-8)=-2x+5+4x-8
- (3x-6)+(-5x+2)=3x-6-5x+2
- (x-9)-(-3x+12)= x - 9 + 3x - 12
- (4x+7)-(3x-2)=4x+7-3x+2
- \bigcirc (1.4x-0.9)-(0.5x-1.2)= 1.4x - 0.9 - 0.5x + 1.2
- (6) $\left(\frac{2}{3}x + \frac{1}{4}\right) + \left(-\frac{1}{2}x \frac{1}{3}\right)$ $=\frac{2}{3}x+\frac{1}{4}-\frac{1}{2}x-\frac{1}{3}$

標準時間 15分



- 1 4点×6
- (1) 1)
 - 5 2)
- -6
- 48
- 36 1)
- -272)
- 2
- 4 点× 3
- 1, yの係数… 2 x の係数…
 - 2) 項…
 - x の係数··· − 1, y の係数···
- (2) **7**, **1**
- 3
 - 4点×10 5x
- (1)
- 2 -7x
- 3 5x
- 4 -7x
- (5) -2x
- (6) -x - 4
- 7 -2x-5
- (8) 1.2x - 0.7
- 9 $\frac{1}{5}x$
- $\frac{3}{12}x$ 10
- 10 4
- (1) 2x - 3

- 2 -2x-4
- 3
- 4x 21(4)
- x + 9
- (5) 0.9x + 0.3
- 6 12

式の計算②

次の計算をしなさい。 **ステップ** 1

- ① $4x \times 3$ $=4\times x\times 3$ $=4\times3\times x$
- $3 \frac{2}{3} x \times (-6)$ $\times x \times (-6)$ $=\frac{2}{3}\times(-6)\times x$
- ⑤ $14x \div (-2)$



2 次の計算をしなさい。

ステップ 2

- ① 3(-2x+5) $= 3 \times (-2x) + 3 \times 5$
- $3 10\left(\frac{4}{5}x-2\right)$ $=10 \times \frac{4}{5}x - 10 \times 2$
- ⑤ $(8x-12) \div 4$ $=\frac{8x}{4}-\frac{12}{4}$
- $(4x+20) \div \frac{4}{9}$ $=(4x+20)\times\frac{9}{4}$ $=4x\times\frac{9}{4}+20\times\frac{9}{4}$
- $9 15 \times \frac{2x+5}{3}$ $=\frac{15(2x+5)}{}$

次の計算をしなさい。 ステップ 3

- ① -3x+2(2x-3)=-3x+4x-6
- 3(3x+1)-4(2x+5)=9x+3-8x-20

- ① $\frac{3}{8}(4x-6)-\frac{1}{10}(6x-5)$ $=\frac{3}{2}x-\frac{9}{4}-\frac{3}{5}x+\frac{1}{2}$
- $3 \ 6\left(\frac{x-9}{2}-\frac{2x-7}{3}\right)$ =3x-27-4x+14

- ② $(-2) \times (-5x)$ $=(-2)\times(-5)\times x$
- $4) 10x \div 5$ $=\frac{10\times x}{5}$
- $(-8x) \div \left(-\frac{4}{7}\right)$ $=(-8x)\times\left(-\frac{7}{4}\right)$ $= -8 \times x \times \left(-\frac{7}{4}\right) = -8 \times \left(-\frac{7}{4}\right) \times x$
- (2) -3(2x-8) $= -3 \times 2x + 3 \times 8$
- $4 \frac{2}{5}(10x 15)$ $=-\frac{2}{5}\times 10x + \frac{2}{5}\times 15$
- $(-14x + 35) \div (-7)$ $=\frac{14x}{7}-\frac{35}{7}$
- $(-6x+9) \div \left(-\frac{3}{4}\right)$ $=(-6x+9)\times(-\frac{4}{2})$ $=6x \times \frac{4}{2} - 9 \times \frac{4}{2}$
- $0 12\left(\frac{4x-7}{6}\right)$ $=\frac{-12(4x-7)}{}$
- ② 4(2x+1)+3(x-7)=8x+4+3x-21
- (4) 2 (3x + 4) 3 (5x 2) =6x+8-15x+6
- =2x-1-6x+4
- $2 \frac{2x-1}{3} + \frac{3x+2}{5}$ $\frac{5(2x-1)+3(3x+2)}{}$ $=\frac{10x-5+9x+6}{15}$

標準時間 15分 得点

/ 100

- 1 4点×6
- (1) 12x
- 2 10x
- (3) -4x
- 4 2x
- (5) -7x
- (6) 14x
- 2 4点×10 (1) -6x+15
- 2 -6x + 24
- (3) 8x - 20
- (4) -4x+6
- (5) 2x - 3
- (6) 2x - 5
- 7 9x + 45
- (8) 8x - 12
- 9 10x + 25
- (10)
- -8x+143
- 1 x-6

4点×6

- 2 11x - 17
- 3 x - 17
- 4 -9x+14
- (5) 9x + 6
- (6) -4x+3
- 4 4点×3 1

- $\frac{9}{10}x \frac{7}{4}$ 19x + 1(2)
- 3 -x - 13

多正义分子汉卜(11B)

関係を表す式、文字式の利用



- ① $1 \otimes a$ 円のケーキを $3 \otimes a$ 図 図 つて、 $1000 \otimes a$ 円出したときのおつりは b 円であった。 (おつり) = 1000 (ケーキの代金)
- ② ある店の日曜日の客はx人で、土曜日の客y人より 40 人少ない。 (日曜日の客数) = (土曜日の客数) -40
- ③ x個のりんごを、1袋に3個ずつy袋入れようとすると2個足りない。 x=(1袋に3個ずつy袋に入れたりんごの数)-2
- ④ a m の道のりを、最初分速60 m でb分歩き、残りを分速120 m で3分走った。a = (分速<math>60 m でb分歩いた距離) + (分速120 m で3分走った距離)

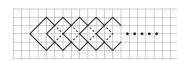
2)次の数量の関係を表す不等式を書きなさい。 ステップ ②

- ① ある数xに8を加えた数は、xを5倍した数以下になる。 (xに8を加えた数) $\leq (x$ を5倍した数)
- ② 1個a円の品物4個をbgの箱に入れると、全体の重さは700gより軽くなる。 (1個a円の品物4個の重さ)+(bgの箱)<700
- ③ みかん 30 個を、大人 6 人に a 個ずつ、子ども 9 人に b 個ずつ配ろうとしたら、みかんが足りなかった。 (大人 6 人に a 個ずつ配るみかんの数) + (子ども 9 人に b 個ずつ配るみかんの数) > 30

第 次の図形の周の長さ、面積、体積を求める公式をつくりなさい。 ステップ 3

- ① 縦 a cm, 横 b cm の長方形
 - 1) 周の長さℓcm

- 2) 面積 S c m²
- ② 半径が r cm の円の面積 S c m²
- 4 右の図のように、対角線の長さが4cmの正方形の紙をはり合わせてテープをつくる。このとき、次の問いに答えなさい。



① 7枚はり合わせたとき、テープの長さは何 cm か。

枚数	1	2	3	$4+2\times(7-1)=16$ (cm
長さ (cm)	4	6	8	4+2×(1-1)-10(cm

② n枚はり合わせたとき、テープの長さは何 cm か。 $4+2\times(n-1)=2n+2$ (cm)

- **1** 8点×4
- ① b = 1000 3a
- ② x = y 40
- $3 \qquad x = 3y 2$
- a = 60 b + 360
- 2 $x+8 \le 5x$ 2 4a+b < 7003

6a + 9b > 30

- - S = ab
- V = abh
- **4** 6点×2 ① 16 cm
- ② (2n+2) cm

方程式とその解き方



次の方程式で、解が-4であるものには○、そうでないものには×を書きなさい。

-x+1=5左辺 = -(-4) + 1 = 5右辺=5

③
$$\frac{x}{2} = -2$$
左辺=
$$\frac{-4}{2} = -2$$
右辺=
$$-2$$

ステップ 1

等式の性質を使って、次の方程式を解きなさい。 ステップ 2

①
$$x+4=12$$

 $x+4-4=12-4$
 $x=8$

②
$$x-7=2$$

 $x-7+7=2+7$
 $x=9$

$$3 \frac{x}{5} = 3$$

$$\frac{x}{5} = 3$$

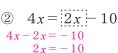
$$\frac{x}{5} \times 5 = 3 \times 5$$

$$x = 15$$

$$\frac{6x}{6} = \frac{-18}{6}$$

$$x = -3$$

次の の項を移項して、 $\bigcirc x = \square$ の形に変形しなさい。 $\bigcirc x = \square$



3x = 20 - 53x = 15

① 3x + 5 = 20

①
$$3x + 2 = -7$$

 $3x = -7 - 2$
 $3x = -9$
 $x = -3$

次の方程式を解きなさい。

②
$$4-5x=14$$

 $-5x=14-4$
 $-5x=10$
 $x=-2$

$$\begin{array}{cc}
3 & 2x - 5 = 13 \\
 & 2x = 13 + 5 \\
 & 2x = 18 \\
 & x = 9
\end{array}$$

$$\begin{array}{l}
\text{(5)} \quad x = 18 - 2x \\
x + 2x = 18 \\
3x = 18 \\
x = 6
\end{array}$$

次の方程式を解きなさい。 ステップ [4]

①
$$3x-9=x+3$$

 $3x-x=3+9$
 $2x=12$
 $x=6$

②
$$2x+1=5x-8$$

 $2x-5x=-8-1$
 $-3x=-9$
 $x=3$

③
$$x-10=4x-7$$

 $x-4x=-7+10$
 $-3x=3$
 $x=-1$

$$\begin{array}{ll}
(4) & -3x + 2 = 4x - 12 \\
& -3x - 4x = -12 - 2 \\
& -7x = -14 \\
& x = 2
\end{array}$$

(5)
$$2x+7=-7x-11$$

 $2x+7x=-11-7$
 $9x=-18$
 $x=-2$

$$\begin{array}{ll}
\text{(6)} & 8 - 2x = -4x + 6 \\
& -2x + 4x = 6 - 8 \\
& 2x = -2 \\
& x = -1
\end{array}$$

$$\begin{array}{ll}
 6x + 3 = 9x - 12 \\
 6x - 9x = -12 - 3 \\
 -3x = -15 \\
 x = 5
\end{array}$$

$$9 18-5x=2x-3
-5x-2x=-3-18
-7x=-21
x=3$$

$$\begin{array}{ll}
\text{(1)} & 24 - 6x = 11 + 7x \\
& -6x - 7x = 11 - 24 \\
& -13x = -13 \\
& x = 1
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
3 \\
\hline
4
\end{array}$$

x = -3

$$\begin{array}{c}
\boxed{1} \\
3x = 15 \\
\boxed{2} \\
2x = -10
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
4 \times 6 \\
\hline
0 \\
x = -3
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
\textcircled{2} \\
x = -2 \\
\textcircled{3} \\
x = 9
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
5 \\
x = 6 \\
\hline
6 \\
x = -5
\end{array}$$

$$\underbrace{3}_{x=-1}$$

$$\begin{array}{c}
x = -1 \\
\hline
4 \\
x = 2
\end{array}$$

$$\begin{array}{c}
\hline
6 \\
x = -1 \\
\hline
7
\end{array}$$

x = 1

● 標準時間 15分 得点

チェックテスト

13B

いろいろな方程式の解き方

1 次の方程式を解きなさい。

ステップ 1

ステップ 2

①
$$-x-(6x+5) = 16$$

 $-x-6x-5 = 16$
 $-7x = 21$
 $x = -3$

②
$$2(3x-5) = -22$$

 $6x-10 = -22$
 $6x = -12$
 $x = -2$

$$(3) -3(3x-2) = 4(x-5) -9x+6 = 4x-20 -13x = -26 x = 2$$

$$3(2x-1)-4(x-5) = -1 6x-3-4x+20 = -1 2x = -18 x = -9$$

x-2

次の方程式を解きなさい。

①
$$0.7x + 2 = 0.6$$

 $7x + 20 = 6$
 $7x = -14$
 $x = -2$

②
$$0.5x-1.6 = 1.4x+1.1$$

 $5x-16 = 14x+11$
 $-9x = 27$
 $x = -3$

$$\begin{array}{ccc} (3) & 0.03x - 1.1 = 0.2x - 0.08 \\ & & 3x - 110 = 20x - 8 \\ & & & -17x = 102 \\ & & & x = -6 \end{array}$$

$$4 0.6(2x-3) = 0.3x$$

$$6(2x-3) = 3x$$

$$12x-18 = 3x$$

$$9x = 18$$

$$x = 2$$

③ 次の方程式を解きなさい。 ステップ ③

①
$$\frac{1}{4}x + 1 = \frac{1}{6}x$$

 $3x + 12 = 2x$
 $x = -12$

②
$$\frac{2}{3}x + \frac{1}{4} = \frac{5}{6}x - \frac{7}{12}$$

 $8x + 3 = 10x - 7$
 $-2x = -10$
 $x = 5$

$$\underbrace{\frac{x+5}{2} - \frac{4x+9}{5}}_{5(x+5)-2(4x+9)=10} = 1$$

$$\underbrace{5(x+5) - 2(4x+9) = 10}_{5x+25-8x-18=10}$$

$$\underbrace{-3x=3}_{x=-1}$$

①
$$40x-90 = -130$$

 $4x-9 = -13$
 $4x = -4$
 $x = -1$

②
$$300x - 160 = 250x + 90$$

 $30x - 16 = 25x + 9$
 $5x = 25$
 $x = 5$

$$30(2x+4) = 20x$$

$$3(2x+4) = 2x$$

$$6x+12 = 2x$$

$$4x = -12$$

$$x = -3$$

$$4 \quad 200(3x-1) = 500(2x+6)$$

$$2(3x-1) = 5(2x+6)$$

$$6x-2 = 10x+30$$

$$-4x = 32$$

$$x = -8$$

①
$$8:5=16:x$$

 $8:5=16:x$
 $x=10$

②
$$12 : 8 = x : 6$$
$$8 \times x = 12 \times 6$$
$$x = \frac{12 \times 6}{8}$$
$$x = 9$$

$$\begin{array}{c}
\boxed{1} \\
x = -3
\end{array}$$

$$\underbrace{4}_{x=-9}$$

$$1) x = -2$$

②
$$x = -3$$

$$\underbrace{x} = 2$$

$$x = 16$$

②
$$x = 5$$

$$3 \qquad \qquad x = -3$$

$$\underbrace{4}_{x=-8}$$

方程式の応用①

xについての方程式 4(x-2)-7a=2x-6の解がx=8のとき, aの値を求めなさい。

4(x-2)-7a=2x-6にx=8を代入すると, $4(8-2)-7a=2\times 8-6$ 24 - 7a = 16 - 6-7a = -14a = 2

ステップ 1

1 20点

a = 2

ある数の8倍に1を加えた数は、もとの数の10倍から9をひいた数と等しくなった。あ る数を求めなさい。 ステップ 2

ある数をxとすると, 8x + 1 = 10x - 98x - 10x = -9 - 1-2x = -10x = 5

2 20点 5

連続する3つの整数があり、その和は96である。この3つの整数を求めなさい。

3つの整数の真ん中の数をxとすると, (x-1) + x + (x+1) = 963x = 96x = 32

ステップ 2

3

31, 32, 33

1冊90円のノートを何冊かと1個60円の消しゴムを3個買って,1000円出したらおつ りが190円であった。このとき、ノートを何冊買ったか求めなさい。 <ステップ 3

ノートをx冊買ったとすると, $1000 - (90x + 60 \times 3) = 190$ 1000 - 90x - 180 = 190-90x = 190 - 1000 + 180-90x = -630x = 7

4 20点

7冊

1個90円のパンと1個150円のケーキを合わせて12個買ったら、代金の合計は1380 円になった。パンとケーキをそれぞれ何個買ったか求めなさい。 【ステップ 3

パンを x 個買ったとすると, 90x + 150(12 - x) = 13809x + 15(12 - x) = 1389x + 180 - 15x = 138-6x = -42x = 7

(5)

20点

20点

パン… 7個

ケーキ… 5個 6000円を姉と妹で分けるとき、姉は妹の2倍より300円多くなるようにしたい。このと

チェックテスト(15B

方程式の応用②



き、姉がもらう金額を求めなさい。 姉がもらう金額をx円とすると、 x=2(6000-x)+300

姉がもらう金額をx円とするとx = 2(6000 - x) + 300x = 12000 - 2x + 3003x = 12300x = 4100

20点

4100円

2 キャラメルを何人かの子どもに配るのに、1人に5個ずつ配ると8個余り、1人に8個ずつ配ると10個足りない。このとき、子どもの人数とキャラメルの個数を求めなさい。

子どもの人数をx人とすると, 5x+8=8x-10

-3x = -18x = 6 →子どもは 6人なので、キャラメルの個数は、 $5 \times 6 + 8 = 38$ (個) 2

【ステップ 1】

【ステップ [2]

20点

子ども…

6人

キャラメル…

38個

3 Aは4000円、Bは2500円の所持金がある。2人は同じ本を買ったので、Aの残金はBの残金の3倍になった。このとき、本の値段を求めなさい。

本の値段をx円とすると, 4000 - x = 3(2500 - x) 4000 - x = 7500 - 3x 2x = 3500x = 1750 30点

1750円

4 兄と弟の所持金の比は 5:3 で、弟の所持金は 1800 円である。このとき、兄の所持金は何円か。 ステップ 5

兄の所持金をx円とすると, x:1800=5:3 $x\times 3=1800\times 5$ $x=\frac{1800\times 5}{3}$ x=3000

最大の数をxとすると,

(x-6) + (x-5) + (x-1) + x = 124

20点

3000円

右の図のように、ある規則にしたがって数が並んでいる。この図で、灰色部分のように で囲まれた4つの数を考える。右の図では、最大の数は18,4つの数の和は60である。 で囲まれた4つの数の和が124であるとき、最大の数を求めなさい。

4x - 12 = 1244x = 136x = 34

ステップ 6

7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 25 24

1 | 2 | 3 | 4 | 5

20点

方程式の応用③



弟が1.6km離れた学校に向かって家を出てから8分後に、兄は同じ道を通り学校に向かっ た。兄,弟の歩く速さがそれぞれ分速90m,分速60mであるとき,兄は学校から何mの 地点で弟に追いつくか求めなさい。

【ステップ [1]

兄が出発してから x 分後に追いつくとすると、 90x = 60(x + 8)

$$3x = 2(x+8)$$
$$x = 16$$

兄は $90 \times 16 = 1440$ (m)歩いたから、 1600 - 1440 = 160 (m)

1 25点

160 m

A, Bの2人がふもとから山頂まで歩いた。Aは分速50m, Bは分速70mで歩いたところ, BはAより10分早く山頂に着いた。このとき、ふもとから山頂までの道のりを求めなさい。

ふもとから山頂までの道のりを x m とすると,

$$\frac{x}{70} = \frac{x}{50} - 10$$
$$5x = 7x - 3500$$

-2x = -3500x = 1750

ステップ 1

1750 m

ある品物に、仕入れ値の15%の利益を見込んで定価をつけた。ところが、売れないので、 定価から 600 円値引きして売ったところ,利益は 120 円であった。この品物の仕入れ値を 求めなさい。 ステップ 2

この品物の仕入れ値を x 円とすると、

$$\left(\frac{115}{100}x - 600\right) - x = 120$$
$$\frac{23}{20}x - 600 - x = 120$$
$$23x - 12000 - 20x = 2400$$
$$3x = 14400$$

3

2

25点

25点

4800円

15%の食塩水200gに4%の食塩水を混ぜて、8%の食塩水をつくりたい。4%の食塩水 を何g混ぜればよいか求めなさい。 ステップ 3

4%の食塩水をxg混ぜるとすると,

$$200 \times \frac{15}{100} + x \times \frac{4}{100} = (200 + x) \times \frac{8}{100}$$
$$3000 + 4x = 8(200 + x)$$
$$3000 + 4x = 1600 + 8x$$
$$-4x = -1400$$
$$x = 350$$

x = 4800

4

25点

350 g

ステップ 1

◆ステップ 2

チェックテスト (17B) 比例



- 1 次のア〜エのことがらのうち、y がx の関数であるものをすべて選び、記号で答えなさい。
 - ア 分速80m で歩くと、x分後に進んだ距離はym になる。
 - イ 周囲の長さがxcm の長方形は、面積がycm²になる。
 - ウ 120ページある本をxページ読むと、残りはyページである。
 - エ りんごをx個買うと、代金はy円になる。
- ② 底辺がxcm、高さが14cmの三角形の面積をycm 2 とするとき、次の問いに答えなさい。
 - ① xとyの関係を表す下の表を完成させなさい。

x (cm)	1	2	3	4
y (cm²)	9	14	1	(†)

- ② y & xの式で表しなさい。
- ③ ②のとき、比例定数を書きなさい。

 $y = x \times 14 \times \frac{1}{2}$ y = 7x

- 3 次の問いに答えなさい。 ステップ 3
 - ① yがxに比例し、x = -4のときy = 8である。
 - 1) $y \in x$ の式で表しなさい。 y = ax (x = -4), y = 8 を代入して、
- 2) x=8のときのyの値を求めなさい。

 $8 = a \times (-4)$ a = -2

- $y = -2 \times 8 = -16$
- 3) y = -14のときのxの値を求めなさい。 -14 = -2xx = 7
- ② yがxに比例し、x = -3のときy = -36である。
 - 1) y & x の式で表しなさい。
- 2) x = 2のときのvの値を求めなさい。

y = ax に x = -3, y = -36 を代入して, $-36 = a \times (-3)$ a = 12

x = -4

 $y = 12 \times 2$

- 3) y = -48 のときのx の値を求めなさい。 -48 = 12x
- - ① 変数 x の変域は1以上5以下
- ② 変数 v の変域は-5より大きく3以下
- 家から 3 km離れたとなり町まで、分速 60 m で歩いていく。家を出てから x 分後に進んだ 道のりを y m とするとき、次の問いに答えなさい。
 - ① 右の表を完成させなさい。

х	0	1	2	3
у	T	60	1	(4)

- ② $y \in x$ の式で表しなさい。 $y = 60 \times x$
- ③ x, y の変域をそれぞれ求めなさい。 60x = 3000 より, x = 50

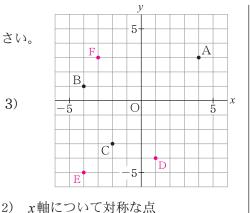
- **1** 5点 ア,ウ
- 2 1
- (f) 21
 - (') 28
- v = 7x
- 3 7
- **3** 5点×6
- y = -16
- 3) x = 7
- $\begin{array}{ccc}
 (2) & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\
 & & & \\$
 - y = 24
 - 3) x = -4
- 5 点 × 2

 1 ≤ x ≤ 5
- **5** 5点×6
- - 120
- (2) y = 60x
- $0 \le x \le 50$
 - $0 \le y \le 3000$

座標



- ① 右の図で、点A、B、Cの座標を求めなさい。
- ② 次の点を、右の図にかき入れなさい。 D(1, -4) E(-4, -5) F(-3, 3)



次の点の座標を求めなさい。 ステップ 2

- ① A(3, -6)
 - 1) ν軸について対称な点 x座標の符号が変わる。
 - 3) 原点について対称な点 x座標, y座標ともに符号が変わる。
- ② B(-1, -3)
 - 1) γ軸について対称な点
- x軸について対称な点

y座標の符号が変わる。

3) 原点について対称な点

次の点の座標を求めなさい。 〈ステップ 3

- ① A(-4, 2)
 - 1) 上へ3移動した点 $y \cdots 2 + 3 = 5$

- 2) 右へ6移動した点 x - 4 + 6 = 2
- 3) 左へ1,下へ3移動した点 x - 4 - 1 = -5v = 2 - 3 = -1
- ② B(-3, -5)
 - 1) 下へ2移動した点 v - 5 - 2 = -7

- 2) 左へ3移動した点
- 3) 右へ4, 上へ7移動した点 $x \cdots - 3 + 4 = 1$ v - 5 + 7 = 2

x - 3 - 3 = -6

次の2点間の距離を求めなさい。 〈ステップ 4〉

- ① A(6, 1), B(2, 1)6 - 2 = 4
- ② C(-2, 4), D(-2, -1)4 - (-1) = 5
- $3 \quad E(3, -5), \quad F(-4, -5)$ 3 - (-4) = 7

次の2点の中点の座標を求めなさい。

ステップ 5

- ① A(4, 3), B(-6, 5) $x = \frac{4 + (-6)}{2} = -1$ $y = \frac{3+5}{2} = 4$
- (3) E (-5, 2), F (-3, -6)
- ② C(2, 8), D(10, 2) $x = \frac{2+10}{2} = 6$ $y = \frac{8+2}{2} = 5$
- 4 G(1, -7), H(5, -3) $x = \frac{1+5}{2} = 3$

- 1 4点×6
- A (4 , 3)
 - B = (-4, 1)
 - $C \left(-\frac{2}{3} , -\frac{3}{3} \right)$
- 左の図に記入
- 2
- (1) 1) (-3, -6)
 - 2) (3 , 6

4点×6

4点×6

- (3) (-3)
- 1) (1 , -3)
 - (2) (-1) , (3)
 - 3) (1 , 3)
- 3
- 1) (-4 ,
 - 2) (2 , 2)
 - (3) (-5, -1)
- 1) (-3, -7]
 - (2) (-6) , -5)
 - 3) (1 ,
- 4
- (1) 4
- 2 5
- 3
- **(5)** 4 点× 4 1
- **-1** ,)
- 2 6 5
- 3
- 4 3 , -5)

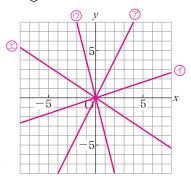
比例のグラフ

次の比例の式について、後の問いに答えなさい。



$$y = -4x$$

- ① ⑦~回のグラフをかきなさい。
 - ⑦ 原点と(1, 2)を通る。 ① 原点と(3, 1)を通る。
- ② \bigcirc のグラフでは、xの値が 1 ずつ増加する と、 y の値はそれぞれどのように変化するか説明 しなさい。



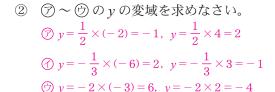
右の図の①~④のグラフの式を求めなさい。

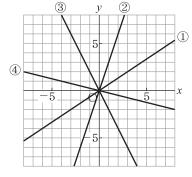
- ① (3, 2)を通る。
- ② (1, 3)を通る。
- ③ (1, -2)を通る。
- ④ (4, -1)を通る。

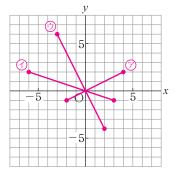
x の変域が()の中のとき、次の問いに答えなさい。



- $y = \frac{1}{2}x \ (-2 \le x \le 4)$
- $y = -\frac{1}{3}x \ (-6 \le x \le 3)$
- $y = -2x \ (-3 \le x \le 2)$
- ① ⑦~⑦のグラフをかきなさい。







右の図の比例のグラフについて、次の問いに答えなさい。

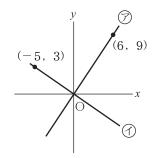
マステップ 4

- ① ⑦ のグラフについて
 - 1) グラフの式を求めなさい。 y = ax に x = 6, y = 9 を代入して,

$$9 = a \times 6$$
, $a = \frac{3}{2}$

2) グラフが点(-4, m)を通るとき, mの値を 求めなさい。

$$m = \frac{3}{2} \times (-4) = -6$$



- ② ① のグラフについて
 - 1) グラフの式を求めなさい。 y = ax に x = -5, y = 3 を代入して,

$$3 = a \times (-5), \ a = -\frac{3}{5}$$

グラフが点(n, -9)を通るとき、nの値を求めなさい。

$$-9 = -\frac{3}{5} \times n, \ n = 15$$



5点×6

左の図に記入

得点

標準時間 15分

- $\frac{1}{3}$ ずつ増加する。
 - 4ずつ減少する。



- (1)
- 2
- (3)
- (4)



- (1) 左の図に記入
- - $-1 \le y \le 2$



- 2)
- - n = 15

反比例と反比例のグラフ



20kmの道のりを時速xkmで、y時間かけて進むとき、次の問いに答えなさい。

右の表を完成させなさい。 \bigcirc 20 ÷ 1 = 20

х	1	2	4	5	10	20
у	T	(5)	(†)	H	7	(

- ② $y \in x$ の式で表しなさい。 $x \times y = 20$
- ③ ②のとき、比例定数を書きなさい。

次の問いに答えなさい。 ステップ 2

- ① vがxに反比例し、x=3のときv=12である。
 - 1) y & xの式で表しなさい。 $a=x \times y$ に x=3, y=12 を代入
- 2) x = -4のときのyの値を求めなさい。 $(-4) \times v = 36, \ v = -9$

 $a = 3 \times 12 = 36$

- 3) y=18 のときのx の値を求めなさい。 $x \times 18 = 36, x = 2$
- ② yがxに反比例し、x=-2のときy=14である。
 - 1) y & xの式で表しなさい。 $a = -2 \times 14 = -28$
- 2) x = 2のときのyの値を求めなさい。 $2 \times y = -28$, y = -14
- 3) v = -7 のときの x の値を求めなさい。 $x \times (-7) = -28, x = 4$



$y = -\frac{12}{r}$ について,次の問いに答えなさい。

ステップ 3

ステップ 5



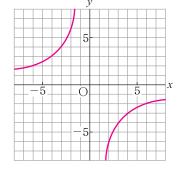
② 右の図にグラフをかきなさい。

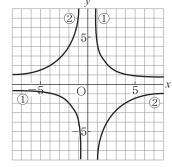
① 下の表を完成させなさい。



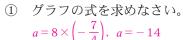
右の①, ②のグラフの式を求めなさい。 ステップ 4

- ① (4, 1)を通る。
- ② (2, -4)を通る。

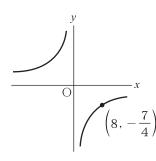




右の図の反比例のグラフについて,次の問いに答えなさい。



- ② グラフが点(m, -14)を通るとき, m の値を求め なさい。
 - $m \times (-14) = -14$, m = 1
- ③ グラフが点(2, n)を通るとき,nの値を求めなさい。 $2 \times n = -14, \ n = -7$



1

【ステップ〔1〕

4点×8

- (1) 20
 - 10 ①____
 - 5
 - 4 (王)
 - **(才)**
 - 1
- $y = \frac{\overline{20}}{}$
- (3) 20
- 2

1)

4 点×6 $y = \frac{36}{}$ (1)

- y = -92)
- - y = -14
 - x = 43)
- 3

- 6
- **12**
- -12**(A**)
- 左の図に記入
- 4

4点×2

4点×6

- $y = \frac{4}{}$ (1)
- 2 8
- **5**

- (1)
- 2 m = 1
- 3 n = -7

座標・グラフの応用

標準時間 15分

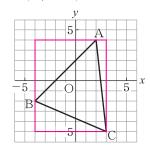
20点×2

10点×2

次の座標で表される点A、B、Cを頂点とする三角形ABCの面積を求めなさい。ただし、 座標軸の1目もりを1cmとする。

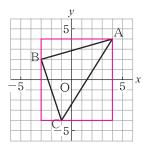
ステップ 1

① A(2, 4), B(-4, -2),C(3, -5)



 $= 30 (cm^2)$

② A(4, 4), B(-3, 2),C(-1, -4)

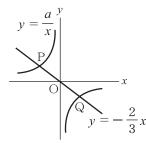


 $9 \times 7 - \frac{1}{2} \times 6 \times 6 - \frac{1}{2} \times 7 \times 3 - \frac{1}{2} \times 1 \times 9$ $8 \times 7 - \frac{1}{2} \times 7 \times 2 - \frac{1}{2} \times 2 \times 6 - \frac{1}{2} \times 5 \times 8$ $= 23 (cm^2)$

(1) $30\,\mathrm{cm}^2$ 2 $23\,\mathrm{cm}^2$

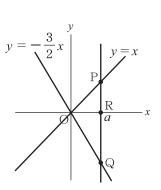
1

右の図のように、比例 $y = -\frac{2}{3}x$ と反比例 $y = \frac{a}{r}$ のグラフが 点P, Qで交わっている。点Pのx座標が-9であるとき、次 の問いに答えなさい。 ステップ 2



① aの値を求めなさい。

- ② 点Qの座標を求めなさい。 点PとQは原点について対称である。
- x座標がa(a>0)であるx軸上の点Rを通りy軸に平行な直 線が、比例y=x、 $y=-\frac{3}{2}x$ と交わる点をそれぞれ P、Q と する。このとき、次の問いに答えなさい。



- ① a=8のとき、PQの長さを求めなさい。 P(8, 8), Q(8, -12) $\sharp 0$ PQ = 8 - (-12) = 20
- ② PQの長さをaの式で表しなさい。 $PQ = a - \left(-\frac{3}{2}a\right) = \frac{5}{2}a$
- ③ PQの長さが15のとき、aの値を求めなさい。 $\frac{5}{2}a = 15$
- ④ ③のとき、三角形OPQの面積を求めなさい。ただし、座標軸の1目もりを 1cmとする。

三角形OPQの面積= $\frac{1}{2}$ ×PQ×ORより、 $\frac{1}{2}$ ×15×6=45



(9, -6)

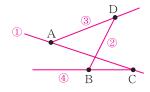
- $\frac{5}{2}a$
- 3 a = 6
- 4 $45\,\mathrm{cm}^2$

直線と角、対称な図形



- 右の図の4点A, B, C, Dについて, 各点を結んで, 次の線をひきなさい。 ◆ステップ [1]

 - 直線AC
- 線分BD
- 半直線AD 点Aを端とする。
- 半直線CB (4) 点Cを端とする。



右の図のような台形について、次の問いに答えなさい。

- 三角形BCDを記号を使って表しなさい。
- $\angle x$ をA~Dの文字や記号を使って表しなさい。
- ---- 4 cm ----

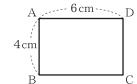
.-2cm -.

- ∠ y を A~Dの文字や記号を使って表しなさい。
- 線分ADと線分BCの長さの関係を式で表しなさい。 AD = 2cm, BC = 4cm より、BC はAD の 2 倍である。

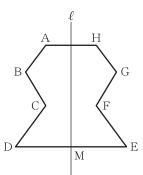
右の図のような長方形について、次の問いに答えなさい。



- ① 次の位置関係を、記号を使って表しなさい。
 - 1) 辺ABと辺DC 平行である。
- 2) 辺ABと辺BC 垂直である。



- ② 次の距離は何cmか。
 - 1) 辺ABと辺DC
- 点Aと辺BC
- 右の図は、直線ℓを対称の軸とする線対称な図形である。この とき、次の問いに答えなさい。 ステップ 4



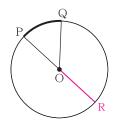
- 点Aに対応する点はどれか。
- 線分CDに対応する線分はどれか。 対応する点の順にかく。
- 線分AHと直線ℓの位置関係を記号を使って表しなさい。 対応する2点を結んだ線分と対称の軸は垂直に交わる。
- DM = 6 cm のとき、線分MEの長さを求めなさい。
- 右の図は、点対称な図形である。このとき、次の問いに答えな さい。
- ① 対称の中心〇を作図によって見つけ、図にかきなさい。 対応する点を結んだ線分の交点が○となる。
- 点Bに対応する点はどれか。
- 線分DEに対応する線分はどれか。
- 点Pに対応する点Qを作図によって見つけ、図にかきなさい。

- 1 5点×4
 - ①~④ 左の図に記入
- 2 5点×4 (1) ΔBCD
- 2 ∠BCD (∠DCB)
- (3) ∠BDA (∠ADB)
- 3 5点×4 (1)
- AB // DC
- $AB \perp BC$
- 2 6 cm
 - $4\,\mathrm{cm}$ 2)
- 4 5点×4 (1) 点H
- 2 線分FE
- (3) $AH \perp \ell$
- (4) 6 cm
- **(5)** 5点×4
- 1 左の図に記入
- 2 点G
- 3 線分IJ
- 4 左の図に記入

円とおうぎ形・正多角形



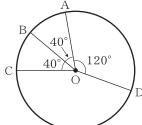
- 右の図の円〇について、次の問いに答えなさい。 ステップ 1
 - ① 太線で表した円周の一部分を記号を使って表しなさい。
 - ② 線分OPと線分OQの長さの関係を式で表しなさい。
 - ③ 円〇の弦で最も長いものを何というか。 右の図で、中心〇を通る線分PRが最も長い弦である。



右の図の円〇について、次の問いに答えなさい。

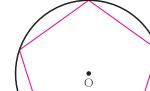


- 弧ABと弧BCの長さの関係を式で表しなさい。 ∠AOB=∠BOCより、弧ABの長さと弧BCの長さは等しい。
- 弧ADの長さは弧ABの長さの何倍か。 ∠AODは∠AOBの3倍である。



右の図の円〇で、分度器を使って、正五角形をかきなさい。

360 °÷ 5 = 72 °⋯ 中心角



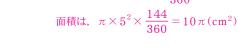
半径8cmの円の周の長さと面積を求めなさい。

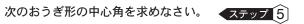
円周の長さは、 $2\pi \times 8 = 16\pi$ (cm) 面積は, $\pi \times 8^2 = 64\pi (\text{cm}^2)$

【ステップ 4】

ステップ 3

- ① 半径8cm, 中心角45° 弧の長さは、 $2\pi \times 8 \times \frac{45}{360} = 2\pi \text{ (cm)}$ 面積は、 $\pi \times 8^2 \times \frac{45}{360} = 8\pi (cm^2)$
- 半径5cm, 中心角144° 弧の長さは、 $2\pi \times 5 \times \frac{144}{360} = 4\pi$ (cm)





ステップ 6

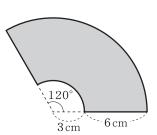
半径12cm, 弧の長さ2πcm

 $2 \pi \times 12 \times \frac{x}{360} = 2 \pi$

右の図の灰色部分の周の長さと面積を求めなさい。

 $2\pi \times 9 \times \frac{120}{360} + 2\pi \times 3 \times \frac{120}{360} + 6 \times 2 = 8\pi + 12 (cm)$

面積は、 $\pi \times 9^2 \times \frac{120}{360} - \pi \times 3^2 \times \frac{120}{360} = 24 \pi (cm^2)$



1 5点×3 (1) PQ 2 OP = OQ(3)

直径

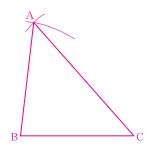
- 2 5点×2 (1) $\widehat{AB} = \widehat{BC}$ (2) 3倍
- 3 左の図に記入
- 4 6点×2 周の長さ $16\pi\,cm$ 面積 $64 \, \pi \, \mathrm{cm}^2$
- **(5)** 7点×4 弧の長さ $2\pi cm$ 面積 8π cm² (2) 弧の長さ 4π cm 面積 $10\,\pi\,\mathrm{cm}^2$
- 6 10点 30度
- 10点×2 周の長さ $(8\pi + 12)$ cm 面積 $24\,\pi~\mathrm{cm}^2$

● 標準時間 15分 得点 / 100

基本の作図

AB = 3 cm, BC = 3 cm, $CA = 4 cm \mathcal{O}$ $\triangle ABC$ をかきなさい。 ステップ 1

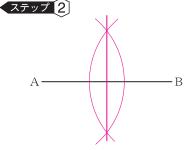
> 3cmの線分BCをひき、点Bを中心とする半径 3cmの円と、点Cを中心とする半径4cmの円 の交点がAとなる。



1 15点 左の余白に作図

右の図で、線分ABの垂直二等分線を作図しなさい。

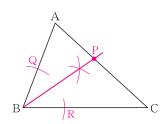
点A, Bを中心として、等しい半径の円をかき、その2つの交点 を直線で結ぶ。



2 15点 左の図に記入

右の図の△ABCで、∠Bの二等分線と辺ACの交点P を作図しなさい。 ステップ 3

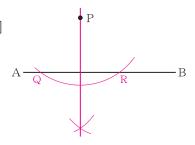
点Bを中心とする円と辺AB、BCの交点をQ、Rとする。点Q、 Rを中心として、等しい半径の円をかき、その交点と点Bを結ぶ。



3 15点 左の図に記入

右の図で、点Pを通り線分ABに垂直な直線を作図しな さい。 【ステップ 4】

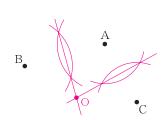
点Pを中心とする円と線分ABの交点をQ, Rとする。点Q, R を中心として、等しい半径の円をかき、その交点と点Pを結ぶ。



4 15点 左の図に記入

右の図の3点A, B, Cを通る円の中心Oを, 作図によっ て求めなさい。 ステップ 5

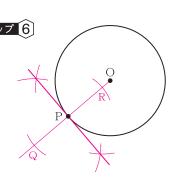
> 線分ABの垂直二等分線と線分ACの垂直二等分線の交点が円の 中心Oとなる。



(5) 20点 左の図に記入

右の図で、点Pを通る円Oの接線を作図しなさい。 ステップ 6

半直線OP上に、点Pから等しい距離にある点Q、Rをとる。線 分QRの垂直二等分線が円〇の接線となる。



6 20点 左の図に記入

図形の移動



- 右の図の△ABCについて、次の問いに答えなさ 110
 - ステップ 2
 - ① △ABCを、矢印の方向にその長さだけ平 行移動させてできる△DEFをかきなさい。
 - ② 辺BCに対応する辺はどれか。
 - ③ 線分ADと線分CFの間にはどのような関 係があるか。位置関係と長さの関係につい て、それぞれ記号を使って表しなさい。

対応する2点を結ぶ線分は、平行で長さが等しい。

- 右の図の△PQRは、△ABCを点Oを中心とし て、時計の針の回転と同じ向きに90°回転移動さ せたものである。このとき、次の問いに答えなさい。
 - ① 点Aに対応する点はどれか。
 - ② 線分OBと長さの等しい線分はどれか。
 - ③ ∠AOPの大きさは何度か。

対応する 2点と回転の中心を結んでできる角はすべて 等しく,90である。

右の図で、 △DEFは、 △ABCを回転移動させた ものである。このとき、回転の中心〇を作図しなさい。

<ステップ 3

ステップ 3

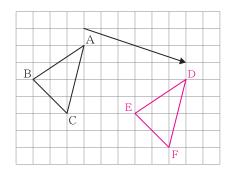
線分BE, CFをひき, それぞれの垂直二等分線の交点が 回転の中心〇となる。

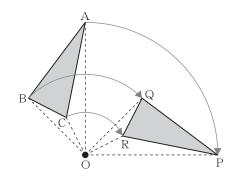
- 右の図の△ABCについて、次の問いに答えなさい。 ステップ 4
 - ① △ABCを、直線 ℓを対称の軸として対称移 動させてできる△PQR をかきなさい。
 - ② 線分BQと直線 ℓとの位置関係を記号を使っ て表しなさい。

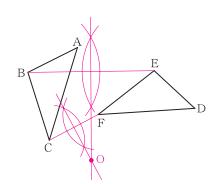
対称の軸は対応する 2点を結ぶ線分の垂直二等分線であ

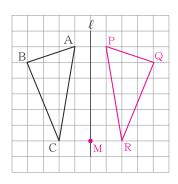
- ③ 線分CRと直線 ℓとの交点をMとする。CR =4cmのとき、線分CMの長さを求めなさい。
- 右の図で、直線ℓを対称の軸として対称移動させて できる図形を作図しなさい。

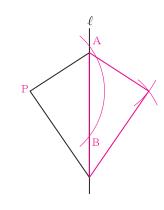
三角形の頂点をPとする。点Pを中心とする円をかき、直線 ℓ との交点をA、Bとする。点A、Bを中心として、半 径PAの円をかき、その交点が点Pと対称な点となる。





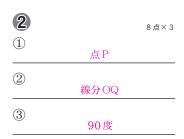






1 8点×4 (1) 左の図に記入 2 辺EF (3) 位置関係 AD//CF

> 長さの関係 AD = CF



- 3 10点 左の図に記入
- 4 8 占×3 (1) 左の図に記入 2 $BQ \perp \ell$ (3) $2\,\mathrm{cm}$

(5) 10点 左の図に記入

いろいろな立体



(7)

下の⑦~□の立体について、後の問いに答えなさい。













- ② 頂点が5個ある立体はどれか。
- ④ 辺が9本ある立体はどれか。

③ 五面体はどれか。

正十二面体



次の正多面体について、後の問いに答えなさい。





多面体でない立体はどれか。

多面体は平面だけで囲まれた立体である。



正六面体



正八面体





ステップ 2

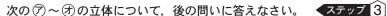
正二十面体

① ⑦~⑦の正多面体の1つの頂点 に集まる面の数を答えなさい。

- ② 面の形が正三角形である正多面体 はどれか, 記号で答えなさい。
- 正十二面体の面の形を答えなさい。
- ④ 正六面体の辺の数を答えなさい。
- 正八面体の頂点の数を答えなさい。
- ⑥ 辺の数が30本である正多面体はど れか、記号で答えなさい。
 - $(3) 5 \times 12 \div 2 = 30$
 - $3 \times 20 \div 2 = 30$

正十二面体の頂点の数を答えなさい。

 $5 \times 12 \div 3 = 20$



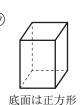


底面は正三角形

















⑦~⑦の立体の名前を書きなさい。

- ② 次の問いに記号で答えなさい。
 - 1) 底面が2つある立体はどれか。
- 2) 辺の数が12本である立体はどれ か。
 - ⑦ 6本 ⑤ 12本 □ 10本 闭 18本
- 三角形の面をもつ立体はどれか。
- 4) 頂点の数が12個である立体はど れか。
 - ⑦ 4個 ⑦ 8個 工 6個 闭 12個

5) 六面体はどれか。

円柱 **(1)** 正四角柱 五角錐 I 六角柱 1) ②, ⑤, ④ \bigcirc **⑦**, **I (**1) 4)

(†), (I)

5)

標準時間 15分

I

1, **(b)**

⑦, ①

7, **9**

3

3

5

⑦, ⑤, ⑦

正五角形

12本

6個

田, 闭

20個

正三角錐

4点×10

/ 100

4 点× 4

4点×11

得点

1

(1)

2

(3)

(4)

2

1

2

(3)

4

(5)

(6)

7

直線や平面の位置関係

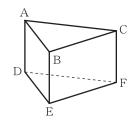
- 標準時間 15分 得点 / 100
- 次の点や直線をふくむ平面が、ただ1つに決まるものには○を、決まらないものには×を 書きなさい。
 - ステップ 1

① 交わる 2 直線

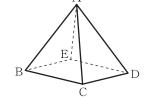


- 同じ直線上にない3点

- 異なる 2点 1直線上にない3点で、1つの平面は決まる。
- 右の図の三角柱について、次の辺をすべて答えなさい。
 - ① 辺ABと平行な辺 同じ平面上にあり、辺ABと 交わらない辺
 - ③ 辺ADとねじれの位置 にある辺
 - 辺ADと交わらず、平行でも ない辺
- 辺BCと垂直な辺 辺BCと同じ平面上にあり, 90°で交わる辺
- ④ 辺ACとねじれの位置 にある辺



- 右の図の正四角錐について、次の辺をすべて答えなさい。
 - ① 辺BCと平行な辺
- ② 辺DEと垂直な辺
- ③ 辺ABとねじれの位置 にある辺
- ④ 辺BCとねじれの位置 にある辺

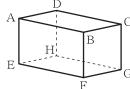


右の図の直方体について、次の辺や面をすべて答えなさい。



ステップ 2

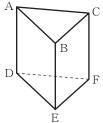
- (1) 面AEFBと平行な辺 面AEFBと交わらない辺
- 面ABCDに垂直な辺 面ABCD上の2辺と垂直な辺



- (3) 面BFGC上にある辺
- 辺BCと平行な面 (4) 辺BCと交わらない面
- 辺AEと垂直な面 辺AEと垂直な2辺をふくむ 面
- 点Aを通り、点Aと面 BFGCの距離を表す辺
- 右の図の正三角柱について、次の問いに答えなさい。



- 1 面ABCと平行な面を答えなさい。 面ABCと交わらない面
- 面DEFと垂直な面をすべて答えなさい。 面DEFと垂直な辺をふくむ面
- 面ADEBと面BEFCのつくる角は何度か。 $\angle ABC = 60^{\circ}$



1 5点×3 (1) \bigcirc 2 (3) \bigcirc

2		5点×4
1	辺DE	
2	辺BE, CF	
3	辺BC, EF	
4	辺BE, DE, EF	

3		5点×4
1	辺ED	
2	辺DC, EB	
3	辺CD, DE	
4	辺AE, AD	

4 5点×6 1 辺DC, CG, GH, HD 2 辺AE, BF, CG, DH 3 辺BF, FG, GC, CB 4 面ADHE, EFGH (5) 面ABCD, EFGH

(6)

5 5点×3 (1) 面DEF 面ADEB, BEFC, CFDA 3 60度

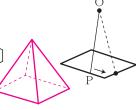
辺AB

立体のいろいろな見方

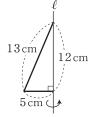


8点

- 右の立体は、どのような平面図形を垂直な方向に動かしてできた 立体と考えられるか答えなさい。 【ステップ 1
- 右の図のように、四角形の上の点Oと四角形の周上の点Pを結ん だ線分〇Pを,四角形の周にそって1まわりさせるとき,どんな立 体ができるか。立体の名前を答えなさい。 <ステップ 2



- 右の図のような直角三角形を、直線ℓを軸として1回転させてできる立 体について、次の問いに答えなさい。
 - ① できる立体の名前を答えなさい。また、立体の見取図もかきな さい。



- ② 立体の母線の長さは何 cm か。
- ③ できた立体を、回転の軸ℓをふくむ平面で切るとき、切り口はどのような図形 になるか。
- 右の図のような展開図を組み立ててできる立体について、 次の問いに答えなさい。

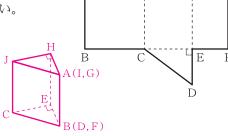


組み立ててできる立体の名前を答えなさい。



辺ABと辺GHの位置関係を答えなさい。

辺AJと重なる辺はどれか。

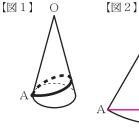


右の図1の円錐に、底面の円周上の点Aから 側面をひとまわりして、ゆるまないようにひも をかけた。このとき、次の問いに答えなさい。



① 図2の展開図で、円錐の母線の長さを求 めなさい。

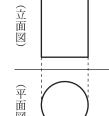
底面の半径=母線× $\frac{\text{中心角}}{360^{\circ}}$ より、3 =母線× $\frac{60^{\circ}}{360^{\circ}}$ 3 =母線 $\times \frac{1}{6}$ だから,母線 = 18 (cm)



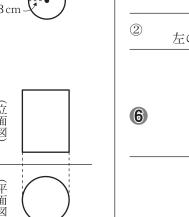


ひもが通ったあとを、図2の展開図にかきなさい。 ひもが最も短くなるとき, 展開図上で直線となる。

(5) 10点×2 (1) $18\,\mathrm{cm}$ 2 左の図2に記入



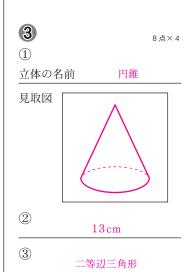
平面図は、立体を真上から見た図なので、底面は円。また、立面図は、立 体を真正面から見た図なので、円柱であることがわかる。





三角形

1







円柱

8点

ステップ 1

チェックテスト

29B

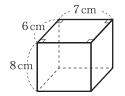
立体の表面積と体積



1 7

右の図の角柱の表面積を求めなさい。

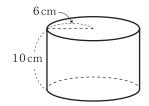
 $(6 \times 7 + 6 \times 8 + 8 \times 7) \times 2 = 292 \text{ (cm}^2)$



10点 292 cm²

2 右の図の円柱の体積を求めなさい。

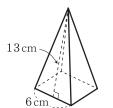
 $\pi \times 6^2 \times 10 = 360 \,\pi \,(\text{cm}^3)$



2 10点 360π cm³

3 右の図の正四角錐の表面積を求めなさい。

 $6 \times 6 + \frac{1}{2} \times 6 \times 13 \times 4 = 192 \, (\text{cm}^2)$

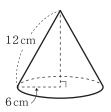


3 10点

4 右の図の円錐について、次の問いに答えなさい。

ステップ 3

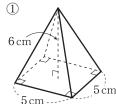
- ① 側面となるおうぎ形の中心角は何度か。 $360^{\circ} \times \frac{6}{12} = 180^{\circ}$
- ② 表面積を求めなさい。 $\pi \times 6^2 + \pi \times 12 \times 6 = 108 \pi \text{ (cm}^2\text{)}$



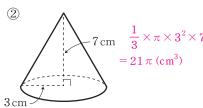
10点×2 ① 180度 ② 108π cm²

5 次の図の立体の体積を求めなさい。

ステップ 4



 $\frac{1}{3} \times 5 \times 5 \times 6$ $= 50 \, (\text{cm}^3)$



半径 6 cm の球の表面積と体積をそれぞれ求めなさい。 表面積は、 $4\pi \times 6^2 = 144\pi \, (\mathrm{cm}^2)$

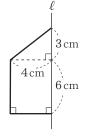
表面積は、 $4\pi \times 6^2 = 144\pi \text{ (cm}^2\text{)}$ 体積は、 $\frac{4}{3}\pi \times 6^3 = 288\pi \text{ (cm}^3\text{)}$ 6 10点×2表面積 144π cm²体積 288π cm³

7 右の図のような平面図形を、直線ℓを軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。
ステップ 6

できる立体は、円錐と円柱をくっつけた形になる。

 $\frac{1}{3} \times \pi \times 4^2 \times 3 + \pi \times 4^2 \times 6 = 112 \,\pi \,(\text{cm}^3)$







チェックテスト (30B)

データの活用

1 右の表は、ある学校の男子生徒8人について、英語の点数を調べたものである。このとき、次の問いに答えなさい。

① 平均値を求めなさい。 (74+52+49+88+71+62+70+82)÷8 =68.5点)

番号	1	2	3	4	5	6	7	8
英語(点)	74	52	49	88	71	62	70	82

- ② 中央値を求めなさい。 $(70+71) \div 2 = 70.5$ (点)
- ③ 範囲を求めなさい。88-49=39(点)

1		8点×3
1)	68.5点	
2	70.5点	
3	39点	

標準時間 15分

得点

- 2 下の表は、ある中学校の1年男子の身長を調べてまとめた度数分布表である。このとき、次の問いに答えなさい。
 - 最頻値を求めなさい。
 - ② 身長が155cm以上の生徒は何人か。 4+2=6(人)
 - ③ 全体の人数は何人 か。

階級(cm)	度数(人)
以上 未満	
$140 \sim 145$	3
$145 \sim 150$	5
$150 \sim 155$	6
$155 \sim 160$	4
$160 \sim 165$	2



- 2 8点×4
 ① 152.5 cm
 ② 6人
 ③ 20人
 ④ 左の図に記入
- ④ 度数分布表をもとにして、上の図に、ヒストグラムをつくりなさい。
- 名 右の表は、あるクラスの握力測定の度数分布表である。各階級における累積度数、相対度数、累積相対度数を求めて、表を完成させなさい。

 \langle 相対度数の求め方 \rangle 2÷25=0.08 4÷25=0.16

 $8 \div 25 = 0.32$

 $7 \div 25 = 0.28$ $3 \div 25 = 0.12$

 $1 \div 25 = 0.04$

階級(kg)	度数(人)	累積度数(人)	相対度数	累積相対度数
以上 未満	_			
10~20	2	2	0.08	0.08
20~30	4	6	0.16	0.24
30~40	8	14	0.32	0.56
40~50	7	21	0.28	0.84
50~60	3	24	0.12	0.96
60~70	1	25	0.04	1.00
計	25		1	

4 右の表は、あるクラスの1年女子20人について、垂直跳びの記録を調べたものである。 このとき、次の問いに答えなさい。_____

ステップ 6

- ① この度数分布表の階級の幅は何 cm か。
- ② 表を完成させて、平均値を求めなさい。 770÷20=38.5(cm)
- ③ 最頻値を求めなさい。 度数が最も多い階級の階級値。

階級(cm)	階級値(cm)	度数(人)	(階級値)×(度数)
以上 未満 25~30	27.5	2	55
$30 \sim 35$	32.5	3	97.5
$35 \sim 40$	37.5	8	300
$40 \sim 45$	42.5	4	170
$45 \sim 50$	47.5	2	95
$50 \sim 55$	52.5	1	52.5
計		20	770

第 完答 4 点× 3 列左の表に記入

- 8点×3
 ① 5 cm
 ② 38.5 cm
 ③ 37.5 cm

5

8点

6個